

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現状 (DO)	事務事業名	No. 690401 私立高校等授業料補助事業	主管課名	教育行政課							
	この事務事業 の位置	政策	社会と次代を担う自立した人材の育成	課長名	近藤 政彦						
		施策	豊かな心と個性が輝くまち								
		基本事業	経済的援助による就学機会の増大								
	(1)事業の概要										
	私立高校等に在籍する生徒を持つ保護者に対し、公立高校との保護者負担の格差是正を図る。私立高等学校等授業料の保護者負担額が12,000円を下回る場合は授業料相当額とする。			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)							
	・1人当たり 12,000円/年 ・年1回支給 ・申請受付：…10月 ・支給予定：…12月			名称		単位					
				補助金申請者数		人					
				補助金交付件数		件					
	(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)			申請書を各学校や公共施設で配布。申請のあった家庭について市内在住の保護者であるか調査。各保護者に直接支払われる。一人12,000円/年。申請期間10/1～10/31 支給予定12月下旬。平成17年度から申請書は3枚複写から1枚に変更。ホームページからダウンロードも可。							
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)								
10月1日現在の私立高校等に在籍する生徒を持つみよし市在住の保護者			名称		単位						
			私立高校等に在籍する生徒を持つ保護者数		人						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)								
私立高校等の授業料負担の軽減			名称		単位						
			補助金交付件数/補助金交付申請件数		%						
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)								
安心して生活でき、どんどん学習できる環境をつくる。			名称		単位						
			支給等を受けている人数		人						
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値			
(5)の活動指標		人	365	414	493	536	566	577			
		件	365	414	493	536	566	577			
(6)の対象指標		人	365	414	493	536	566	577			
(7)の成果指標		%	100	100	100	100	100	100			
(8)の結果の成果指標		人	371	412	542	589	622	634			
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	10	項	01	目	03
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	4,318	4,819	5,757	6,432	6,792	6,945			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	48	0	0	0	0			
	一般財源	千円	4,318	4,771	5,757	6,432	6,792	6,945			
人件費B		千円	1,673	1,704	1,704	1,553	1,704	1,704			
正職員従事時間×人数		時間×人	220×2	220×2	220×2	200×2	220×2	220×2			
正職員以外の人件費		千円	50	50	50	50	50	50			
その他費用C		千円	47								
トータルコストA+B+C		千円	6,038	6,523	7,461	7,985	8,496	8,649			
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/人	17	16	15	15	15	15			

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	690401 私立高校等授業料補助事業			
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？		
	昭和58年4月 から					
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？					
公私立の授業料格差是正を図るため開始した						
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？						
変化していない			変化し 対象年齢人口の増加による対象者の増加、私			
変化している			た内容 立進学者の増加が見られる			

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	
		自治事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する みよし市私立高等学校等授業料補助金交付要綱
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由	
		結びつかない	→		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容	
		できない	→		
		拡大	→		
		縮小	→		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容	
		できない	→		
	追加	→			
	拡充	→			
	絞込み	→			
(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容		
	多少影響がある	→			
	影響はない	→			
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	申請者に対して100%交付しており、これ以上の成果の向上はできない	
1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できない	→			
(7)類似又は関連する事業はありませんか？	ある	→	類似事業名		
また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ない	→	類似事業との再編の可能性		
	ある	→	内容		
	ない	→			
(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容		
	ない	→			
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容		
	ない	→			
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容		
	ない	→			
	現状で適正	→			
	検討が必要	→			
	受益者がいない	→			

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	増加	事業費の方向性	増額	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	今後も近隣市町の動向をみながら事業を継続していく。					